



### 裏方で支える

300人の行列参加者に対し、ボランティアは120人。華やかな仮装行列の裏には、まつりを裏から全力で支えるボランティアの姿がある。昼食のうどんもボランティアが作る。



### 化粧で魅せる

ネットで知り、大阪から夫婦で参加したという唯野茂隆さん。武将の役で行列に参加。ひげのタイプも好みで選べる。ポイントは、「リリしく映えるように」とメイク担当者。



### 今年の清盛役は、眞野勝弘廿日市市長

桟橋前広場での出発式では、「この宮島が世界遺産となり、世界的観光地となったのも平清盛のおかげだといっても過言ではありません。すばらしい思い出の一日にしましょう」とあいさつした。



## 常識にとらわれない清盛の生き方が、このまちに大きなものを遺したのだと思います

わたし自身、廿日市市内を回らせていただき、カキ打ちも体験させていただきました。とても自然がきれいで、いい場所だと感じました。台本の中に、宮島のことを「神が宿る島」というセリフがあるんですが、本当にそういったことが感じられる島だと思っています。

また、撮影などを通して、市民の皆さんと触れ合う機会もあり、素朴で、柔らかく、余裕を持って地に足が着いた生活をしてらっしゃるという印象を受けました。

清盛は、固定概念みたいなものから持てきた人です。人と接するときも、身分などでは人を選ばず、面白い発想、面白いことを言う人間と付き合ってきました。その中には、貴族もいれば海賊もいる。それは、清盛自身が面白い生き方をしたいと思ったからでしょう。そういった常識にとら

われない自由な発想で厳島神社をはじめ、このまちに大きなものを遺したのだと思います。

ドラマの中での清盛という役は、自分の経験値以上のものを演じることになります。それはとても大変ですが、人生の勉強だと思っています。台本を読んでも理解できなかったときはとても面白いですね。

清盛は、器が大きい人間です。わたしも清盛のように自由なものの考え方、捉え方、見方で清盛を演じられたらと思っています。

「平清盛館」では、清盛のエネルギー部分も伝わりますし、とても良い印象を受けました。

最後になりますが、この先ドラマの中で、厳島神社は必ず登場しますので、ぜひ楽しみにしてください。

# その日、時は平安時代へ――

## 春を呼ぶ 宮島清盛まつり

宮島の繁栄の礎を築いた平清盛をしのび、平家一門の厳島神社参詣行列をモチーフとした「春を呼ぶ 宮島清盛まつり」が、3月18日に行われた。オープニングセレモニーには、NHK大河ドラマ「平清盛」の主役である松山ケンイチさんが登場し、まつりを盛り上げた。厳島神社、清盛神社へと向かう行列でつづった平安絵巻一。その一日をカメラが追った。

